Janis

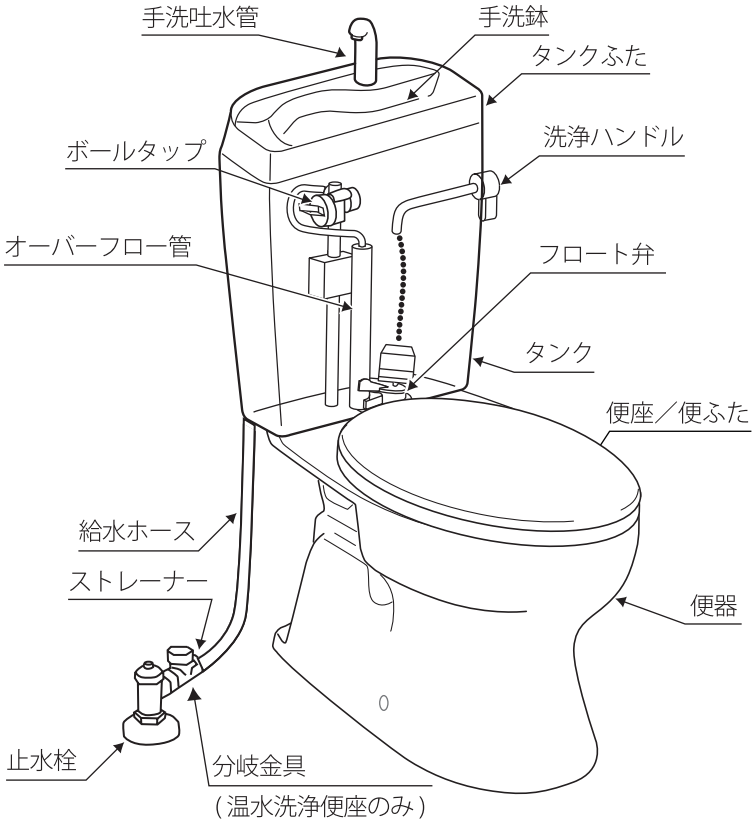
保証書付き

ValueCleanシリーズ
バリュークリン

取扱説明書

FP518S 21.01

各部の名称と働き



※本図は手洗付き便器を示す。

止水栓 水道水はここを通ってボールタップに行きます。保守・点検等で水を止めたり、給水量の調整を行うための弁です。	ボールタップ 水はここからタンクに入り、一定量溜まると浮玉の浮力により、自動的に水を止め、洗浄ハンドル操作と同時に自動的に給水を始めます。	ストレーナー ボールタップの中に配管内のゴミや砂等が入ると、故障の原因になります。これらのゴミや砂等がボールタップに入るのを防ぎます。
洗浄ハンドル フロート弁を持上げて、タンク内の水を便器内に流す役目をします。	フロート弁 洗浄ハンドルを操作することによりタンク内の水を便器内に流し、一定量流すと自動的に止水します。	オーバーフロー管 万一、不具合が生じて給水が止まらなくなったとき、タンクから溢れる前に、ここから便器の方へ水を流します。

もくじ

はじめに

各部の名称と働き …… 表紙
安全上のご注意 …… 1

使いかた

使いかた …… 3

お手入れ・こんなときは

お手入れのしかた …… 3
長期間使用しない場合 …… 4
凍結防止について …… 4
調整方法 …… 5
修理を依頼される前に …… 5
アフターサービスについて …… 6
保証書 …… 裏表紙

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

◆ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
　特に、「安全上のご注意」については、必ずご使用前にお読みいただき、安全にお使いください。
◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
◆この取扱説明書は、裏表紙が保証書になっています。
◆温水洗浄便座については、温水洗浄等の取扱説明書をお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味

⚠警告 …… 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。
⚠注意 …… 障害や物的損害が発生する可能性がある内容です。
⃠ …… してはいけない禁止の内容です。
❗ …… 必ず実行していただく強制の内容です。

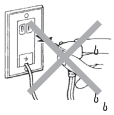
⚠ 警 告

⃠ 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造を行わない。
※故障したり、思わぬケガをするおそれがあります。

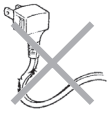
⃠ 電源プラグや電気製品に水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤、シンナー等を使用しない。
※破損や火災・感電の原因になります。

⃠ タバコや灰皿、ストーブ、ヒーター等の火気類を近付けない。
※火災や故障、変色の原因になります。

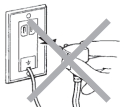
⃠ 濡れた手で電源プラグを抜差ししない。
※感電の原因になります。



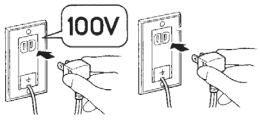
⃠ 電源コードを無理な力(曲げ・折れ・ねじれ)で傷付けたり、加工を絶対行わない。
※火災や感電の原因になります。



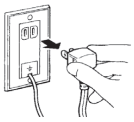
⃠ 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない。
※感電の原因になります。



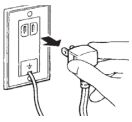
❗ 電源は交流100Vを使用し、コンセントにガタつきの無いことを確認のうえ、根元まで十分に差込む。
※交流200Vや直流電源を使用すると、火災や故障の原因になります。



❗ 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く。
※コードが破損し、火災や感電の原因になります。



❗ お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業する。
※感電の原因になります。



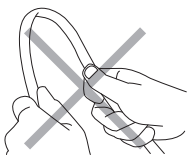
❗ 電源プラグに付いたホコリは定期的に取除く。
※火災や感電の原因になります。

⃠ 水がかかったり、陶器の表面に結露が生じるような浴室等では、絶対に使用しない。
※漏電による火災や感電、故障の原因になります。

⚠ 注 意

⃠ 陶器に熱いお湯をかけたり、衝撃を与えたりしない。
※漏水のため家財を汚す原因になることがあります。

⃠ 給水ホースを無理に折曲げたり、傷を付けたりしない。
※漏水や作動不具合の原因になります。



⃠ 便座や便ふたの上に乗ったり、重いものを載せたりしない。
※破損してケガをするおそれがあります。

⃠ 便器に強い力や衝撃を与えない。
※破損してケガや漏水の原因になります。

⚠注 意

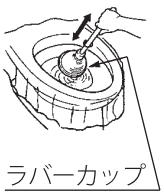
便器に汚物が付着したまま放置しない。
●樹脂製ブラシで汚れを落とし、洗い流してください。
※乾燥して取れにくくなることがあります。

便器には新聞紙、ティッシュペーパー、紙おむつ、生理用ナプキン等、汚物やトイレットペーパー以外の物は流さない。もし誤って便器内に落とした場合には、必ず拾い出す。
※便器が詰まり、汚水が溢れて家財に損害を与えるおそれがあります。

陶器にヒビが入ったり、割れたりした場合、破損部には絶対に素手で触らない。
※破損部でケガをするおそれがあります。

必ずタンク内が満水になってから水を流す。
※タンク内が満水になる前に水を流すと洗浄不良や詰まりの原因になり、家財に損害を与えるおそれがあります。

便器が詰まった場合は、市販のラバーカップ等を使用して詰まりを除去する。
※詰まったまま水を流すと、汚水が溢れて家財を汚す原因になります。



結露が発生した場合は、乾いた布等で拭取る。
※結露は、床にシミが発生したり、腐ったりする原因になることがあります。

ボールペン、くし、歯ブラシ、携帯電話等を便器に落とした場合は必ず拾い出す。
※便器が詰まり、汚水が溢れて家財を汚す原因になります。

直射日光を当てない。
※変色の原因になります。

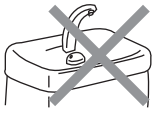
タンク内に異物を入れない。
※水量不足により洗浄不良･便器詰まりを起こし、汚水が溢れ、家財に損害を与えるおそれがあります。

手洗鉢で手を洗うときは、石けん等を使用しない。
※故障の原因になります。

手洗鉢の中に造花等の飾り物を置かない。
※止水不良の原因になったり、手洗鉢から水が溢れて、家財に損害を与えるおそれがあります。

タンクふたを外したまま使用しない。
※タンクから水が噴出し、家財を濡らす原因となります。

洗浄芳香剤等をタンクの中に入れない。また、手洗鉢にトイレ用芳香洗浄剤を置かない。
※漏水や止水不良・作動不良の原因になり、家財等損害を与えるおそれがあります。



凍結のおそれがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。
※凍結破損により室内浸水の原因になります。

大量のトイレットペーパーを一度に流さない。
※便器が詰まり、汚水が溢れて家財に損害を与えるおそれがあります。

定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認する。
※部品の劣化等による水漏れが発見できず、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

お手入れに酸性・アルカリ性・塩素・フッ素系洗剤、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類は使用しない。
※洗剤によっては気化ガスが発生することにより、便座やタンク等の内部器具を傷め、止水不良・部品破壊・外部漏水等の不具合が発生し、家財に損害を与えるおそれがあります。また、樹脂製品が変色・溶解・破損等が発生するおそれがあります。

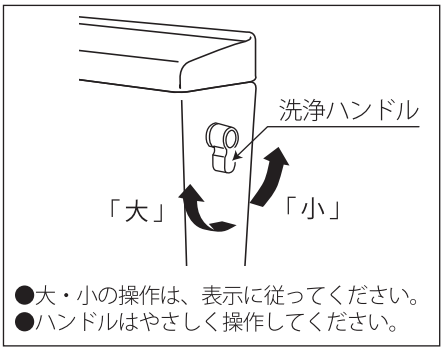
記載文言について；本説明書でいう「紙」とは、「トイレットペーパー」を指します。

使いかた

■便器内の洗浄方法

●用便後、汚物を流す際には洗浄ハンドルを矢印の方向に回してください。
「大」：通常洗浄時にお使いください。
「小」：小用の場合にお使いになると、洗浄水が少なくてすみます。

●紙は便器内の水溜まり面へ投入してください。



●大・小の操作は、表示に従ってください。
●ハンドルはやさしく操作してください。

■断水したときの便器内の洗浄のしかた

①バケツ1杯(5〜6L)の水を、水飛びに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。
②最後に便器内の水位が通常の高さになるように3〜4Lの水を注いでください。

●うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く(短時間に一気に)して、再度行ってください。
●小洗浄も同じように流してください。

⚠注意

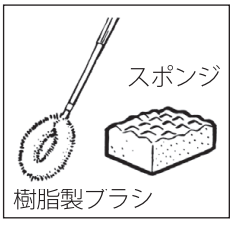
必ず実行	●女性の小用の場合、「小」で使用すると紙が流れない場合がありますので、「大」の方でご使用ください。 ●タンク内が満水になってから水を流してください。 ※手洗付き便器の場合、手洗吐水管から水が出ているときは洗浄を避けてください。 ※満水になる前に水を流すと洗浄不良や詰まりの原因になり、家財に損害を与えるおそれがあります。 ●汚物や紙の量に応じ、大洗浄・小洗浄を使い分けてください。 ※汚物の大きさや量、比重の違い、紙の量によっては2度以上の洗浄が必要となる場合があります。
禁止	●一度に大量の紙を流さないでください。 ※便器・排水管の詰まりの原因となります。
	●汚物は個人差や体調によって異なります。 ※汚物の量や状態によっては、便器水溜まり面周辺、水中の陶器表面にも汚物が付着し、水のみでは洗い流せない場合があります。

お手入れのしかた

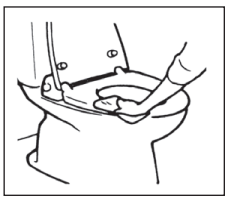
●商品の機能や性質を保つために、清掃や消耗部品交換等、日ごろから適切な維持管理を行ってください。
※クレンザーやみがき粉等の研磨剤の入った洗剤は、表面を傷付けますので使用しないでください。

■便器内(陶器)のお手入れ

●便器の洗浄面は水で洗われますが、便の状態によっては付着して落ちにくいことがあります。
そのまま放置しておくと、乾燥して取れにくくなりますので、汚れたらすぐに洗い流してください。
汚れがひどい場合は、樹脂製ブラシやスポンジに中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。

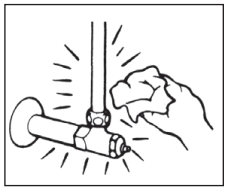


●洗剤等を使用するときは、使用後ただちに洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしてください。
※便器や便座等に付いた洗剤は確実に拭取ってください。
※洗剤によっては気化ガスが発生することにより、便座やタンク等の内部器具を傷め、止水不良・部品破壊・外部漏水等の不具合が発生し、家財に損害を与えるおそれがあります。
また、樹脂製品は変色・溶解・破損等が発生するおそれがあります。



■便座・便ふた等(樹脂部)のお手入れ

●水で濡らしたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を100倍程度に薄めてやわらかい布に含ませ、拭洗いします。
その後、必ず水で濡らしたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。



■止水栓(金属メッキ部)のお手入れ

●やわらかい布でカラ拭きしてください。時々ミシン油やカーワックス等を含ませた布で磨いてください。

⚠注意

必ず実行	●お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業してください。※感電の原因になります。
禁止	●熱湯は使用しないでください。 ●ガラス質を侵すフッ素化合物の入った洗剤は使用しないでください。 ●表面を傷付けるおそれのあるクレンザーやみがき粉、金属またはナイロンたわし・ブラシ等は使用しないでください。 ●酸性・アルカリ性・塩素・フッ素系洗剤、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類は使用しないでください。

お手入れのしかた

■ストレーナーのお手入れ

●以下の要領でストレーナーのゴミを取除いてください。

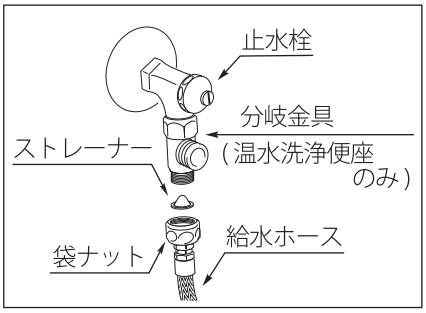
①止水栓をマイナスドライバーやコインで右方向に回して閉じ、給水を止めます。

②給水ホースの袋ナットをスパナ等でゆるめ、取外します。
このとき、布きれ等で金具を保護してください。
※止水栓や分岐金具、給水ホース内には水が溜まっていますので、必ず容器で水を受けてください。

③給水ホースの入口に組込まれているストレーナーを取外して、掃除します。

④ストレーナーの掃除後、元のように取付けて給水ホースの袋ナットを締付けます。

⑤止水栓を開き、漏水確認をしてください。



■結露について

●温度と湿度の条件により、便器や止水栓等に結露することがあります。
結露が生じた場合は、乾いた布で拭取ってください。
※床のシミや腐食の原因になります。

長期間使用しない場合

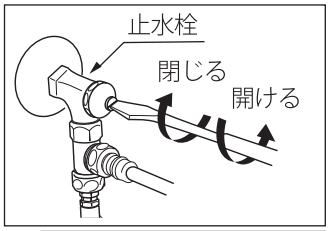
●旅行等で長い間使用しないときは、万一の故障や水漏れを防ぐために以下の操作を行ってください。

■止水栓を閉じる

止水栓を閉じるときに止水栓の開度を確認しておき、開けるときに同じ開度で戻してください。

●止水栓をマイナスドライバーやコインで右方向に回して閉じ、給水を止めます。
※止水栓は施工時に給水量を調整しています。再使用時に必ず元の位置に戻してください。

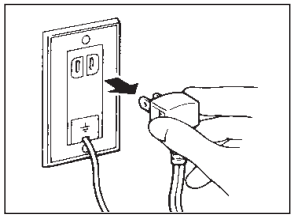
●水道配管に水抜栓が設置されている場合は水抜栓の操作も併せて行ってください。



■タンク、便器内の水を抜く（凍結のおそれがある場合）

●タンクからの排水が止まるまで洗浄ハンドルを回し、便器内の溜水を汲出した後、バスタオル等でふさいでください。

●不凍液を使用する場合は、そのまま流さずに正しい廃棄処理を行ってください。
※適切な処理を行わないと、浄化槽の機能低下や環境汚染等のおそれがあります。



■電源プラグを抜く

●コンセントから電源プラグを抜きます。
※電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜いてください。

凍結防止方法

凍結のおそれがある場合は、下記の処置を行ってください。

■トイレ内および製品の凍結防止について

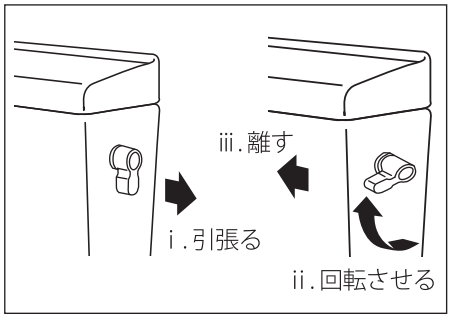
●室内を暖房してタンク内や便器内の溜水を凍結させないようにしてください。

●寒冷地仕様（ヒーター付き便器）の場合

①凍結防止ヒーターの電源プラグをコンセントに差込んでください。

②水抜き栓（不凍栓）を操作して給水を止めてください。
※止水栓は閉じずに、開けたままにしてください。

③水抜き式タンクの場合は、洗浄ハンドルをロックして、タンクの水を抜きます。
※水抜き式タンクでない場合は、排水し終わるまで、洗浄ハンドルを回し続けてください。



【ロック方法と解除方法】
ⅰ.ハンドルを横に引張ります。
ⅱ.ハンドルを手前に約100度回転させます。
ⅲ.手を離して、ロックされていることを確認します。
※解除する場合はハンドルを横に引張って、ロックを解除してください。

④タンクの給水ホースが止水栓の位置より下がっている場合は、止水栓から給水ホースを外して給水ホース内の水を抜いてください。水抜き後、給水ホースを止水栓に接続してください。
※パッキンやストレーナー、接合部にゴミが付着していないことを確認して接続してください。
※便器の止水栓開度によっては、止水栓内の残水が凍結し、再通水に時間がかかる場合があります。
※凍結防止ヒーターの作動中は、ヒーターの熱で溜水が蒸発して便座や便ふたが濡れることがあります。

※洗浄ハンドルを排水し終わるまで回し続けてください。

※温水洗浄便座や手洗キャビネット等の凍結防止方法は、それぞれの取扱説明書を確認して行ってください。

■トイレ内の使用限界温度について

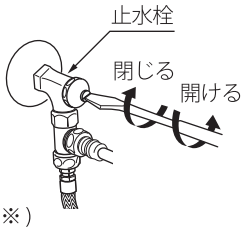
●凍結防止をしていただいても、下記条件から外れると凍結するおそれがありますのでご注意ください。

・寒冷地仕様（ヒーター付き便器＋水抜式タンク）の場合 ‥‥‥ −15℃
・上記以外の便器 ‥‥‥

調整方法

●器具は、出荷時および施工時に調整してありますが、不具合があったり何かの都合で動かした場合、機能を十分発揮できるように、調整をしてください。

●〔給水量の調整〕→〔止水位置の調整〕の順番で同時に行ってください。



■〔給水量の調整〕

●ボールタップが故障して止水しない場合でも、タンクから水が溢れないようにするため、必ず給水量を調整してください。

①止水栓を閉じ、ゆっくりとタンクのふたを外します。
※強く引上げると、漏水の原因になります。

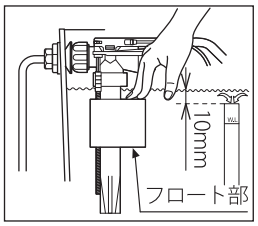
②陶器タンクの場合は、インナータンクカバーを外します。
※インナータンクカバーの四角のツメを順番に外します。

③手洗無し便器の場合は、止水栓を少し開きます。
手洗付き便器の場合は、手洗吐水管への接続ホースをタンク内に向けて入れ、水が飛び出さないようにしてから止水栓を開きます。

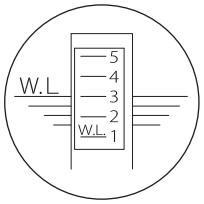
④フロート部を押下げたまま、水面がオーバーフロー管の上端より10mm以上上昇しない程度(※)になるか確認してください。

⑤③と④を繰返し、(※)になるように止水栓の開きを調整してください。

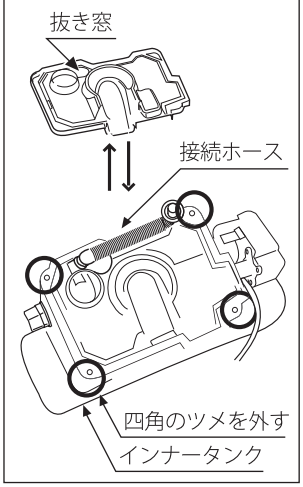
(※)



W.Lの調整(表示例)



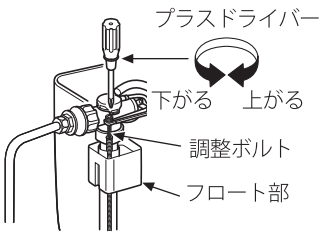
インナータンクカバーの脱着



■〔止水位置の調整〕

●給水量を調整した後、タンクに給水し、止水位置がオーバーフロー管に表示されている「W.L」ラインに合うように、フロートを上下させて調整してください。(排水仕様別W.L調整位置参照)

※水位(以下、W.Lとします。)を下記「排水仕様別W.L調整位置」より低くしないでください。



【フロートの移動方法】

調整ボルトを右に回すとW.Lが上がり、左に回すとW.Lが下がります。

●排水仕様別 W.L 調整位置

タンク材質	陶器		樹脂	
便器排水仕様	床	壁	床	壁
W.L 調整位置	3	3	3	3

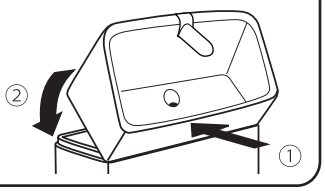
●調整が終わったら、陶器タンクの場合は、インナータンクカバーをタンクに取付けます。

※インナータンクカバーの四角を確実にタンクのツメに掛けて取付けてください。

※手洗付き便器の場合は、接続ホースをインナータンクカバーの抜き窓から取出してください。

※樹脂タンクの場合は、ふたの間口を広げながら手前からかぶせて裏側のフックをタンクにはめ合わせてください。(右図参照)

●樹脂タンクふたの取付け方



修理を依頼される前に

現象	原因	処置
便器が詰まった	便器に紙や汚物が詰まった。	ラバーカップを使用し、詰まりを取除きます。 ①便器排水口をふさぐようにしてラバーカップを静かに押付けます。 ②勢いよく手前に引いたり、便器排水口に向けて押付けたりを数回繰返し行います。このとき、透明ビニール等でカバーしておくと汚水の飛び散りを防ぐことができます。
タンクへの給水時間が長い	止水栓が十分開いていますか。	止水栓をマイナスドライバー等で左に回して全開にし、1/4回転程度戻します。
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。(4ページ参照)
水の流れが悪いまたは、汚物がよく残る	止水栓が十分開いていますか。	止水栓をマイナスドライバー等で左に回して全開にし、1/4回転程度戻します。
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。(4ページ参照)
	紙を多めに流していませんか。	女性の小用で紙をたくさん使用した場合、小洗浄で使用されますと、紙が流れない場合がありますので、大洗浄の方でご使用ください。(3ページ参照)
		1度に流す紙の量は、大洗浄では5m以内を目安にしてください。
便器内に水が流れ続ける(水が止まらない)	補給水ではありませんか。	便器の溜水を確保するための補給水です。 洗浄してから5分以内に水が止まるようでしたら、故障ではありません。
洗浄時に、洗浄した水がはねる	便器は勢いよく水を流し、汚物を排出する必要があります。そのため水と水がぶつかり水がはねる場合があります。	
用便時に水がはね返る(おつり)	便器に水溜まりがあることが原因ですが、下水からの臭気を遮断したり、汚物の付着を防ぐための大切な役割があるため、構造上避けられない現象です。	あらかじめ、紙を浮かせてご使用頂ければ軽減できます。
子どもの便が付着して落ちない	幼児や児童等の身長が低い方がご使用になると、着座位置が浅くなり、水面の外側に便が落ちて付着するため、便器洗浄しても落ちない場合があります。	
手洗吐水管の水が少ない(手洗付き便器の場合)	止水栓が十分開いていますか。	止水栓をマイナスドライバー等で左に回して全開にし、1/4回転程度戻します。
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。(4ページ参照)
バリウムが流れない	バリウム等水に溶けにくく、重いものは1度の洗浄では流しきれない場合があります。	便器内に残ったバリウムおよび汚物を樹脂製ブラシ等で細かくした後、数回洗浄してください。

アフターサービスについて

■アフターサービスのお問い合わせ（フリーダイヤル）
0120-117-817 受付時間 平日 9:00～17:30
(土･日･祝日･夏季休暇･冬季休暇を除く)

■点検・修理の依頼について

より安全にご利用いただくために、次の場合はお買い求め取次店または、最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用しても、ご不明な点や異常があるとき
- ●コードの傷みやコンセントのガタツキ
- ●コンセントのプラグの加熱

また、下記のような場合は、定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ●ご使用上支障がなくても、長くお使いいただいているもの
- ●温泉地域など、特に腐食を起こしやすい所で使用されているもの

【ご連絡していただきたい内容】

1. ご住所・お名前・電話番号
2. 品名・品番・取付日（保証書内容をご覧ください）
3. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
4. 訪問のご希望日

■保証について

この商品には保証書が付いています。

- ●保証書は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- ●保証期間は、取付日より2年です。
  なお、保証期間でも、有料となることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。
- ●保証期間中の修理などアフターサービスについて、ご不明な点がございましたら、お買い求めの取扱店または、当社（支店・営業所）にお問い合わせください。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- ●もう一度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常があるときは、お買い求めの取扱店または、当社（支店・営業所）にご相談ください。

■保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- ●お買い求めの取扱店または、当社（支店・営業所）にお問い合わせください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。

保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書ご提示の上、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品名：	保証期間	取付け・引渡し日より２年：全般
品番：		取付け・引渡し日より５年：特定機能等（別表による）
お客様 お名前 ご住所 電話番号	取付け・引渡し日　　年　　月　　日 販売店	

別表

品名	特定機能等
便器	①防水機能
湯水混合水栓	①水栓の胴体部
洗面化粧ユニット	①洗面器の防水機能 ②水栓の胴体部 ③キャビネット本体の剛性
洗濯機用防水パン	①防水機能
洗面器・手洗器	①洗面器・手洗器の防水機能 ②水栓の胴体部

注）1. 防水機能の保証は、例えば便器や洗面器などの水受け容器のひび割れによる水漏れ等の場合に適用されます。
2. 水栓の胴体部の保証は、例えば水栓本体のうち、接続部を除く弁箱の腐食、ひび割れによる水漏れ等の場合に適用されます。
3. キャビネット本体部の剛性の保証は、例えば本体各部の接合部や構成部材の破損に適用されます。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合、表記の期間中、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理をご依頼できない場合は、「取扱説明書」に記載の最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。
4. 保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。
   ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
   ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
   ③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
   ④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
   ⑤樹脂・塗装の色あせ等の経年劣化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
   ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
   ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
   ⑨消耗部品の劣化に起因する不具合
   ⑩配管への異物混入に起因する不具合
   ⑪温泉水、井戸水など水道法に定まれた飲料水の基準に適合しない水を給水したことによる不具合
   ⑫寒冷地仕様でない場合の凍結による不具合
   ⑬指定規格以外の電源を使用したことによる不具合
   ⑭電気・給水供給のトラブル等に起因する不具合
5. 本書の取付け・引渡し日、取扱店、お客様の欄に記載の無い場合、あるいは字句を書換えられた場合は無効となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの取扱店または、当社支店・営業所にお問い合わせください。
※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

ジャニス工業株式会社

本社　〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 ☎〈0569〉35-3151